

# YUSHIN

株主通信

第45期

2017年4月1日 - 2018年3月31日

証券コード 6482(東証第一部)



株式会社 ユーシン精機

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第45期事業年度(2017年4月1日から2018年3月31日まで)を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長  
小谷 真由美

## 社長インタビュー

Q 第45期の業績についてお聞かせください。

A. 第45期の連結売上高は208億7,865万円(前期比7.9%増)、利益面では、営業利益は23億5,873万円(前期比11.6%増)、経常利益は24億3,269万円(前期比18.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は16億2,676万円(前期比17.9%増)となりました。

Q 増収増益となった要因は何でしょうか。

A. これまで新商品の開発、世界規模での新規顧客の開拓を継続して行ってまいりました。そのような中で、取出口ボットの販売数量が増加したことが増収の主な要因です。

品目別売上では、取出口ボットは、販売が好調に推移し、前期比15.2%増となりました。特注機は、新規事業分野向けの売上が低調であったため、22.2%減となりました。業種別売上では、電子部品と自動車関係が堅調に推移しました。

利益面では、新本社工場の減価償却費の増加や生産出荷台数の増加に伴う物流コストの増加はありましたが、売上高の増加と新本社工場での生産開始に伴い、効率化がはかられたことにより増益となりました。

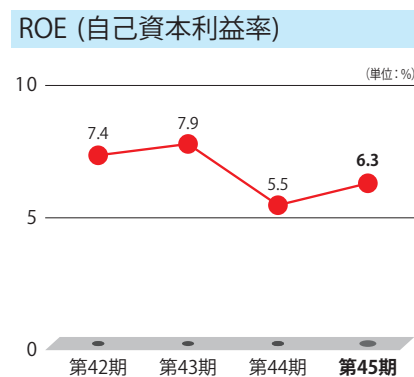
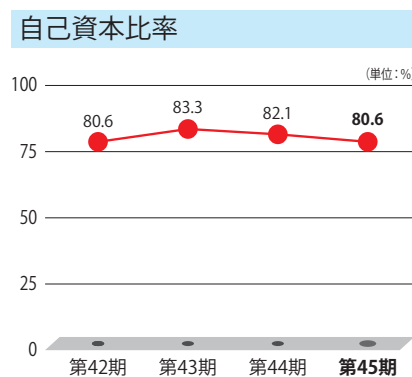
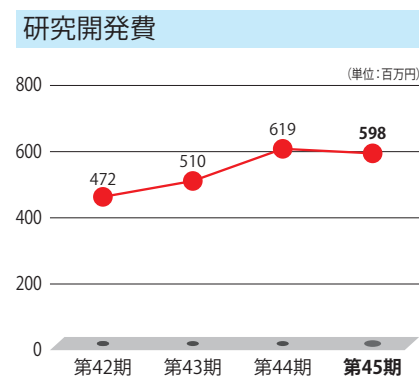
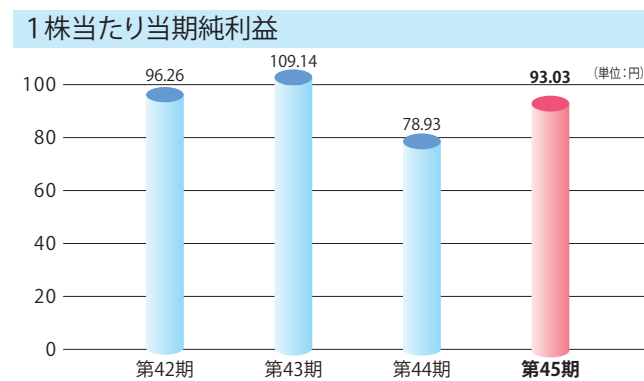
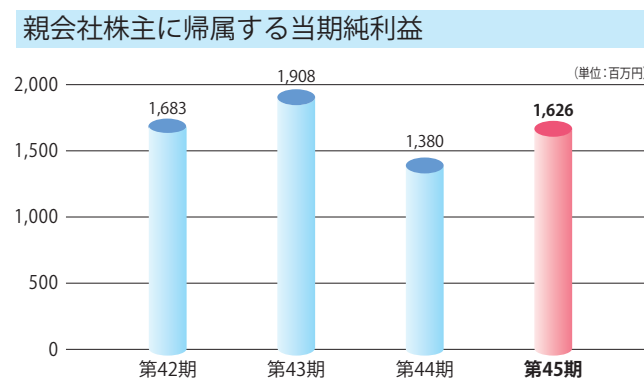
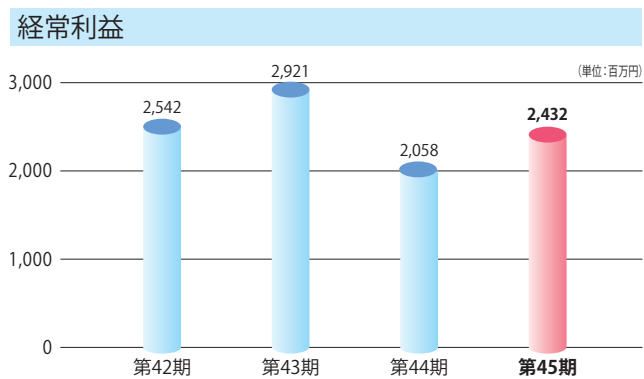
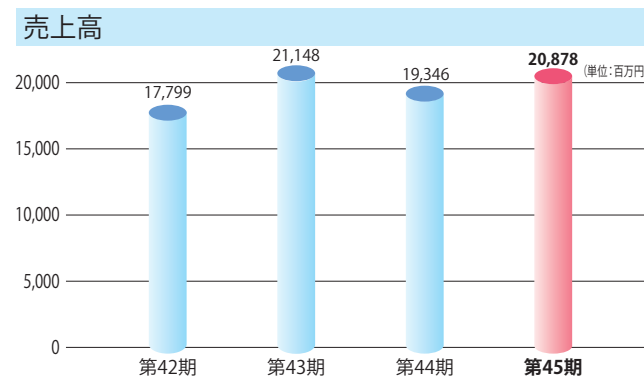
Q 株主のみなさまにメッセージをお願いいたします。

A. 当社グループは、国内外において高まる製造業の自動化ニーズを受けて、引き続き販売拡大に努めてまいります。昨年発売したFRAシリーズでは、IoTサービスもスタートさせました。AIの活用により、質の高い技術サービスも展開しており、予知保全についても準備を進めております。今後もお客様の多様化、高度化、グローバル化のご要望にお応えする商品開発に注力してまいります。また、2018年4月に1株につき2株の株式分割を行いました。投資単位当たりの金額を引き下げることで、より一層投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

株主のみなさまには、引き続き温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

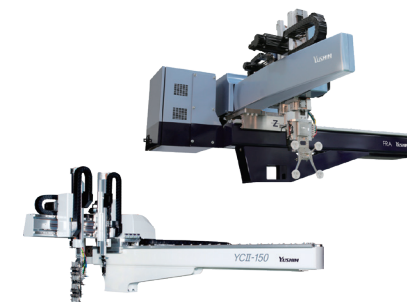
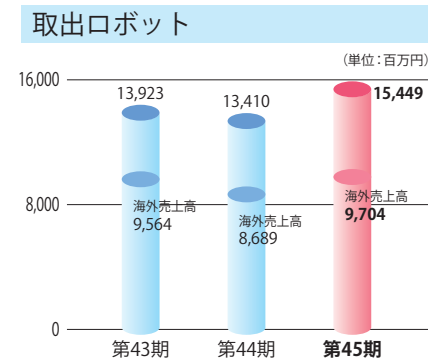


# 最近の連結業績の推移

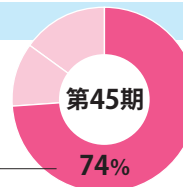


# 営業の概況

## 品目別売上高について

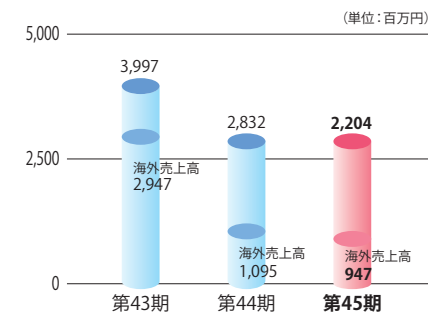


売上高構成比  
取出口ロボット

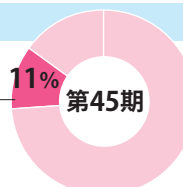


- 前期比2,039百万円増(15.2%増)の15,449百万円となりました。
- 主力商品の取出口ロボットが順調に売上を伸ばしました。

## 特注機

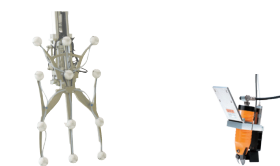
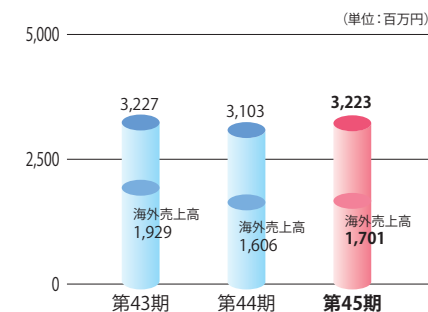


売上高構成比  
特注機

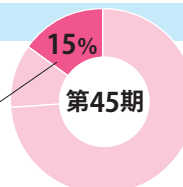


- 前期比627百万円減(22.2%減)の2,204百万円となりました。
- 新規事業分野向けの売上が低調でしたが、受注は堅調に推移しました。

## 部品・保守サービス



売上高構成比  
部品・保守サービス



- 前期比120百万円増(3.9%増)の3,223百万円となりました。
- 取出口ロボットの売上増加に伴い、増収となりました。

# 営業の概況

## 地域別売上高について



### ◆NPE2018へ出展

2018年5月、アメリカのフロリダにて世界三大プラスチック見本市の一つ「NPE 2018」が開催されました。当社は、2017年7月に発売した最上位機種「FRA」を展示しました。展示会場で稼働した5台のFRAと日本国内で稼働する2台のFRAの稼働状況を、当社独自のIoTサービス「INTU LINE」でモニタリングし、ロボットによる工場の生産性向上をアピールしました。



# 連結財務諸表（要約）

●連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	第44期 (2017年3月31日)	第45期 (2018年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>17,348</b>	<b>19,363</b>
現金及び預金	5,734	5,655
受取手形及び売掛金	6,479	7,042
たな卸資産	3,833	5,485
その他	1,300	1,180
<b>固定資産</b>	<b>13,413</b>	<b>13,209</b>
有形固定資産	12,255	11,883
建物及び構築物	6,041	5,424
機械装置及び運搬具	193	162
土地	5,784	6,133
その他	237	163
無形固定資産	473	494
投資その他の資産	683	831
投資有価証券	220	276
その他	463	555
<b>資産合計</b>	<b>30,761</b>	<b>32,572</b>

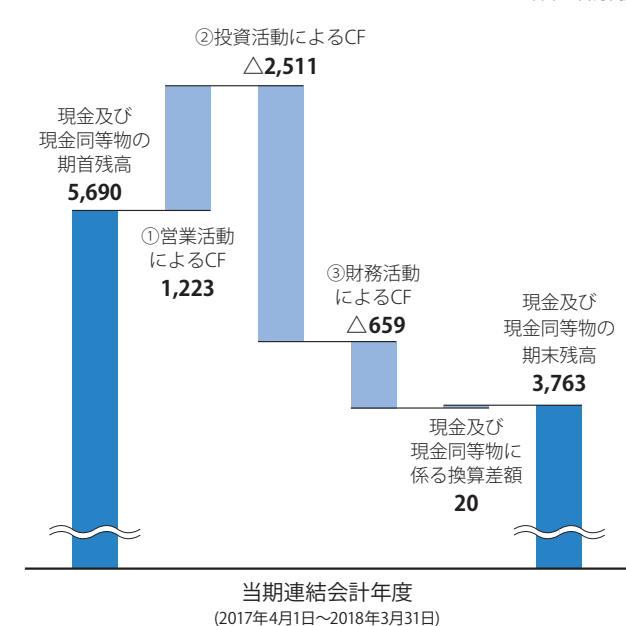
(単位:百万円)

科目	第44期 (2017年3月31日)	第45期 (2018年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>5,100</b>	<b>5,905</b>
支払手形及び買掛金	1,686	1,764
電子記録債務	1,306	1,140
前受金	604	1,175
その他	1,503	1,824
<b>固定負債</b>	<b>209</b>	<b>195</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,310</b>	<b>6,100</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>24,928</b>	<b>25,925</b>
資本金	1,985	1,985
資本剰余金	2,023	2,023
利益剰余金	21,273	22,270
自己株式	△353	△354
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>329</b>	<b>318</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>193</b>	<b>228</b>
<b>純資産合計</b>	<b>25,451</b>	<b>26,472</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>30,761</b>	<b>32,572</b>

●連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	第44期 (2016年4月1日～2017年3月31日)	第45期 (2017年4月1日～2018年3月31日)
<b>売上高</b>	<b>19,346</b>	<b>20,878</b>
売上原価	11,680	12,417
<b>売上総利益</b>	<b>7,666</b>	<b>8,461</b>
販売費及び一般管理費	5,553	6,102
<b>営業利益</b>	<b>2,112</b>	<b>2,358</b>
営業外収益	81	129
営業外費用	136	55
<b>経常利益</b>	<b>2,058</b>	<b>2,432</b>
特別利益	2	7
特別損失	50	1
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,009</b>	<b>2,438</b>
法人税等	598	755
<b>当期純利益</b>	<b>1,411</b>	<b>1,682</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	31	56
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,380</b>	<b>1,626</b>

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の2,438百万円に法人税等の支払額402百万円などを差し引いた営業活動によるキャッシュ・フローは、1,223百万円の収入超過(前期は1,626百万円の収入超過)となりました。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出1,846百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは2,511百万円の支出超過(前期は471百万円の支出超過)となりました。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額が629百万円ありましたので、財務活動によるキャッシュ・フローは659百万円の支出超過(前期は678百万円の支出超過)となりました。

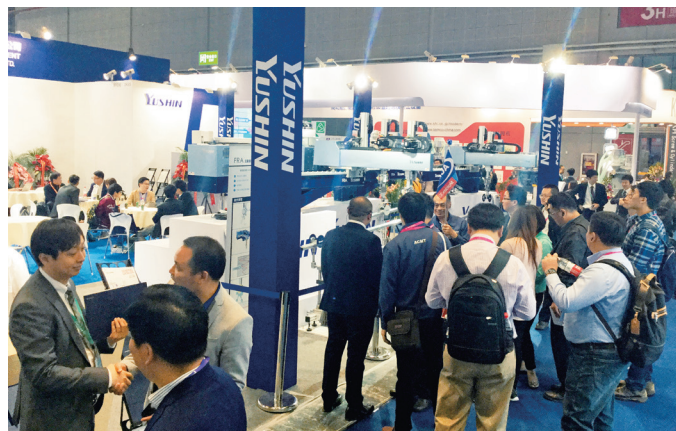
# トピックス

## Chinaplas 2018へ出展

2018年4月、中国上海市にてアジア最大のプラスチック・ゴム工業見本市「Chinaplas 2018 展示会」が開催されました。期間中は、アジア諸国をはじめ世界各国から18万人を超える来場者があり、たいへん活気のある展示会となりました。

当社は、最上位機種の新規取出口ロボット「FRA」を5台展示しました。業界初の振動抑制機能「アクティブ振動制御」や当社独自のIoTサービス「INTU LINE」、人間工学に基づいてデザインされた新型コントローラなど、最新の技術を紹介しました。

ご来場いただいた多くの方に、当社の技術力と提案力をアピールするよい機会となりました。



Chinaplas 2018 展示会での様子

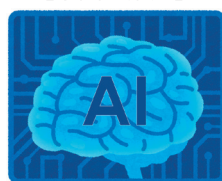
## AIを活用した稼働トラブル原因推定システムの運用開始

【異常の検出】



トラブル症状

【原因の推定】



正確で迅速なサービス提供

ユーシン精機が販売してきた取出口ロボットは、現在、世界各国で10万台以上が稼働しています。これらのロボットをメンテナンスするために、サービス担当者は日々お客様からのお問い合わせやトラブルに対応しており、収集された膨大な症例データが当社サービス部門には蓄積されています。

従来、お客様から電話などでトラブル症状を伺い、その情報をもとに過去からの経験で原因を推定していました。経験値の少ないサービス担当者はより多くの準備を行うことでカバーしていました。

今回、これらのデータを最新のAI(人工知能)技術で解析し、トラブル原因を推定することに成功しました。この稼働トラブル原因推定システムにより、お客様の工場で取出口ボ

トにトラブルが発生した場合、サービス担当者の経験値に左右されない、正確で迅速なサービス提供が実現します。

今後も、AI技術の活用を促進し、お客様設備の生産性向上につながるビジネスを展開してまいります。

# 会社概要・株式情報

商号 株式会社ユーシン精機  
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.  
設立 1973年10月  
資本金 1,985,666千円  
本社所在地 京都市南区久世殿城町555番地  
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033  
連結社員数 683人(2018年3月31日現在)

## 役員一覧 (2018年6月22日現在)

代表取締役社長	小谷 眞由美
専務取締役	木村 賢
専務取締役	北川 康史
常務取締役	大立 泰治
取締役	稲野 智宏
取締役(社外)	西口 泰夫
取締役(社外)	松久 寛
取締役(社外)	中山 礼子
常勤監査役	中西 吉久
監査役(社外)	折田 泰宏
監査役(社外)	鎌倉 寛保
監査役(社外)	森本 教稔

## 株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行済株式の総数 17,819,033株  
期末株主数 3,370名

## ● 株式分割の推移

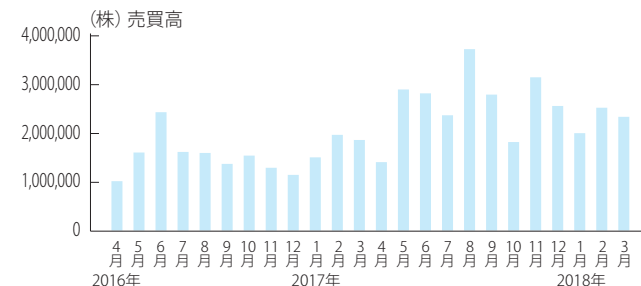
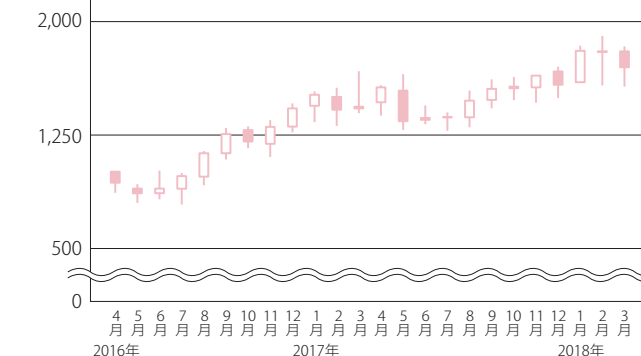
1996年	5月	1割
1997年	5月	2割
1998年	5月	2割
1998年	11月	2割
1999年	11月	2割
2000年	5月	1割
2001年	5月	1割
2004年	5月	1割
2008年	4月	1割
2018年	3月	10割

## ● 配当金の推移

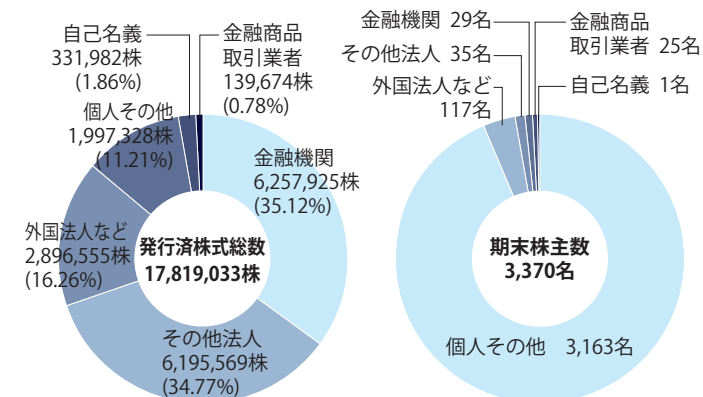
2012年	3月期	20円
2013年	3月期	30円 (40周年記念配当10円含む)
2014年	3月期	30円
2015年	3月期	30円
2016年	3月期	36円
2017年	3月期	36円
2018年	3月期	33円

## ● 過去2年間の株価・売買高 (東証第一部)

注:2018年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の株式分割を実施しました。  
2018年3月以前の株価及び売買高は、株式分割からさかのぼって便宜的に計算したものです。  
(円) 株価



## ● 株主構成 (株数別、人数別)



## ●国内ネットワーク

- 本社・工場
- 伏見工場
- テクニカルセンター
- 東日本統括営業所
- 西関東営業所
- 長野営業所
- 東北営業所
- 岩手サテライト
- つくば営業所
- 中部統括営業所
- 静岡営業所
- 名古屋西営業所
- 西日本統括営業所
- 富山営業所
- 広島営業所
- 福岡営業所
- 大分サテライト

## ●連結子会社、駐在員事務所

- YUSHIN KOREA CO., LTD.〈韓国〉
- 有信精機商貿(上海)有限公司〈中国〉
- 有信精機貿易(深圳)有限公司〈中国〉
- 有信國際精機股份有限公司〈台湾〉
- PT. YUSHIN PRECISION EQUIPMENT INDONESIA 〈インドネシア〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (VIETNAM) CO., LTD. 〈ベトナム〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT SDN. BHD. 〈マレーシア〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (THAILAND) CO., LTD. 〈タイ〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (INDIA) PVT. LTD. 〈インド〉
- YUSHIN AUTOMATION LTD. 〈イギリス〉
- YUSHIN AMERICA, INC. 〈アメリカ〉
- 广州有信精密機械有限公司〈中国〉
- フィリピン駐在員事務所〈フィリピン〉

## ●総代理店

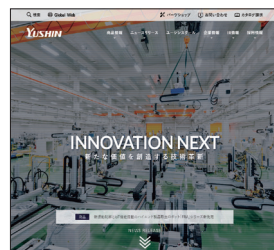
- TASMAN MACHINERY LTD. 〈ニュージーランド〉
- TASMAN MACHINERY PTY LTD. 〈オーストラリア〉
- MAR PLASTIK METAL KALIP SAN. VE TIC. LTD. ŞTI. 〈トルコ〉
- POLYMAC-ROBOTICS B.V. 〈オランダ〉
- EN-PLAS INC. 〈カナダ〉

## ●株主メモ

- 証券コード 6482(東証第一部)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL.0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載  
ホームページ <http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/4/6482/index.html>

## ホームページのご案内

ホームページにて当社の企業情報を随時開示しております。  
商品紹介、各種リンク、サポート情報等を掲載しているほか、  
IR情報のサイトでは決算短信等をご覧いただけます。



トップページ



IR 情報ページ

<https://www.ype.co.jp/>

**YUSHIN** 株式会社ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地  
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033  
ホームページ <http://www.yushin.com>



この冊子は、環境に配慮した  
ベジタブルインクを  
使用しています。